

知財ist研修2017シラバス

【知財ist研修2017】	
課程	実務課程
科目	企業に貢献する知的財産の活用
副題	～技術の本質を追求する能力～
日程	2017年10月18日（水） 10:00～17:00
講師	メルコホールディングス株式会社 顧問 株式会社ワイゼル 顧問 青山 高美 氏
科目別受講料	会員18,000円、一般22,000円（消費税8%含む、テキスト代含む）
おまとめ受講料	全課程おまとめ受講料（45日間） 会員500,000円、一般600,000円 実務・訴訟・海外おまとめ受講料（19日間） 会員280,000円、一般350,000円 実務課程おまとめ受講料（8日間） 会員130,000円、一般162,000円
説明	企業に貢献する知的財産の活用とは何か？トヨタをはじめいくつかの企業の具体的な知的財産活動の事例を紹介、分析し、知的財産が企業にどのように貢献しているかを解説いたします。また技術の本質を追求する演習を通じて、発明の保護、強力な権利行使や交渉折衝、訴訟戦術等を学びます。
レポート、演習の有無等	講義時間内において演習を行います。
事前質問について （研修日より1週間前まで）	研修当日に、講師にお聞きになりたい事項等ございましたら、10/11までにメール（chizaist@jiii.or.jp宛）にて承ります。 （ご質問の内容によっては、講義時に講師より直接説明を求められる場合もございます。）

知財ist研修2017シラバス

<p>研修項目予定 (昨年度目次例等)</p>	<p>I. はじめに 1. 企業とは 2. 特許が関与した事例 II. 本業と知的財産 1. 企業とは 2. 製造業における事業サイクル 3. 事業サイクルにおける知的財産の役割 4. 知的財産の役割 5. 事業成功への知財活動 6. 知的財産収益の位置づけ III. 知的財産戦略構想 1. 特許法の目的 2. 主要国の知的財産戦略 IV. トヨタ自動車の知的財産の取組み 1. トヨタの成長と知的財産活動 2. 時代を見つめ、ニーズに応えた変遷 3. トヨタの考え方 4. 製品開発に沿った知的財産活動 5. 知恵を出す人を育てる風土 V. 主要企業の知的財産戦略 1. 日立の知的財産戦略 2. 日産の知的財産戦略 3. 東芝の知的財産戦略 4. 製薬業界の知的財産戦略</p>	<p>5. 三鷹光器の知的財産の取組み 6. プレジジョン・システム・サイエンスの事業戦略 7. 住田光学ガラスの事業戦略 8. IBMの知的財産戦略 事業戦略を明確にした知財の取り組みへ 9. まとめ VI. 創出した技術を守る – 技術の本質追求 – 1. ノーベル賞技術に見る課題 2. 演習 真の発明とはなにか 事例2 エアマッサージ装置 VII. 知的財産紛争の実態と課題 1. 知財紛争の考察 2. 知的財産訴訟の状況 3. 知的財産紛争の課題 VIII. 知財紛争の解決 1. 知財紛争の終結状況 2. 和解の効用 3. 信頼と誠意を IX. おわりに</p>
<p>参考書籍等</p>		
<p>過去受講された方々からの感想等</p>	<p>・実際に知財を企業内でどのように扱われているかで面白かった。 ・全体的に興味深い内容であった。特に「主要企業の知的財産戦略」は興味深かった。「中小企業の戦略」「海外主要企業の戦略」についても同様。グループ演習も有意義であった。 ・多くの事例を知ることができ、見識が広がったと思う。また、演習で、事例を検討する手段を学べたので良かったと思う。</p>	
<p>研修をご欠席される場合は。</p>	<p>・代理の方のご出席も可能です。事務局までご連絡願います。 ・ご欠席された場合は、研修にて使用したテキスト等配布資料を、後日、送付（ないし直接お渡し）いたします。 ・希望者は、講義（講師の声のみ）を録音したCDを借りることができます。但し本研修は、演習も行いますので、音声のみを聴講されても分かりにくいこともあるかと思えます。実際にご出席いただくことをお勧めしております。CDについては、事前にご連絡いただき、直接事務局まで借りに来ていただいております。（返却は郵送でもかまいません。）（貸出期間約3週間、詳しくは事務局にお問い合わせください。）</p>	
<p>弁理士会継続研修</p>	<p>本科目は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると外部機関研修として、5.5単位が認められる予定です。</p>	

2017.5.2